平成 29 年度いわて特別支援教育推進プラン等施策の実施方針について

1 事業方針

平成 25 年 11 月に県教育委員会で策定した「いわて特別支援教育推進プラン」【平成 25 年度 ~平成 30 年度】の具体的施策を中心に取り組む。

2 主な事業の方向性

	事業内容	主 な 内 容	H29年度 主な取り組み
1	「発達障がい者支援 体制整備検討委員会 ・広域特別支援連携 協議会」の設置	事業にかかわる検討、評価及び 関係機関等の調整を図る。・県保健福祉部障がい保健福祉課 と共同で設置	・県単独事業として継続設置
2	「つなぐ」 就学から卒業後まで の一貫した支援体制 の整備	・早期からの教育相談・支援体制の整備	・市町村教育支援担当者研修会の開催・教育支援のためのガイドラインの周知徹底・県就学指導委員会の機能改善
		・卒業後を見据えた支援の充実	・企業との連携協議会の開催 ・高等学校の実態調査
3	「いかす」 各校種における指導 ・支援の充実	・地域資源を活用した指導・支援の充実	・継続型訪問支援の実施 ・各教育事務所に配置した特別支援教育エリアコーディネーターによる学校支援 ・特別支援教育コーディネーター連絡会の開催
		・多様なニーズに対応した指導・支援の充実・交流及び共同学習の充実	・校内資源を活用した校内支援体制に係る研究の成果普及・「交流籍」を活用した交流及び共同学習の継続

4	「支える」 教育環境の充実・県 民理解の促進	・教職員等の専門性の向上	 ・公立小中学校管理職や市町村教育委員会全指導主事を対象とした研修の実施 ・幼児期における特別支援教育研修会の実施 ・特別支援学級、通級指導教室担当者を対象とした研修の実施 ・特別支援教育コーディネーターを対象とした研修の実施
		・多様なニーズに対応した教育諸 条件の充実	・特別支援学級等の充実や担当者の専門性の向上・特別支援教育支援員の配置・特別支援学校の移転等の環境整備
		・共生社会の形成に向けた県民の理解・啓発	 ・県民対象の講演会、研修講座の実施 ・特別支援教育ボランティア養成講座等の実施 ・ボランティアバンク活用推進 ・スクールトライアル事業の実施